



はな久喜

美術集注釋
索引篇

索引篇

大英博物館

萬葉集注釋索引篇 奥附

昭和五十二年六月十五日印刷

昭和五十二年六月二十五日發行

著者澤瀉久孝 發行者高梨茂

製版印刷所大日本法令印刷株式會社

長野市中御所町二丁目三十番地 發行所中央公論社東京都中央區京橋二丁目一番地

振替東京二一三四番

定價四千八百圓

本文抄造 三菱製紙株式會社
表紙麻布 望月株式會社
製本所 大口製本株式會社
製函所 加藤製函印刷株式會社

萬葉集注釋 索引篇 目次

語句索引

事項索引

用語索引

地名索引

人名索引

漢字索引

あとがき

三

二七三

二九五

三一九

三三一

三三九

三六九

萬葉集注釋索引篇

語

句

索

引

語句索引 凡例

* この索引は、「萬葉集注釋」の訓に本づく、歌語（ただし、助動詞・助詞を省く）の索引である。助動詞・助詞を省略したのは、この索引のやうに、番号だけを示して前後の文例を載せない索引の場合には、徒らに繁鎖に墮するだけで實用に堪へず、特殊な用法の助動詞・助詞の類については別に事項索引によることができる、と考へて割愛することにしたのである。前後に接する語を添へて、それによつて分類する形式の索引で實用に役立つ助動詞・助詞の索引については別に改めて考へねばなるまいと思はれる。

* 單語の切り方・項目の立て方などは、例を「萬葉集總索引・單語篇」にとつたが、もちろん「單語篇」の底本になる「萬葉集總索引・本文篇」の訓と、「萬葉集注釋」の訓とはかなりの違ひがあるので、訓の違ひから生ずる扱ひが違はつたところの多いのは當然である。

* 項目は先づ單語別に平がなで示し、同音異義などの判別に必要な、漢字や符號を（—）□などで示した。その後、漢字表記別に、卷と國歌大觀番號とを示した。漢字表記による順序は「萬葉集總索引・單語篇」の方法に準據した。詳しくはその凡例を参照されたい。なほ、この漢字表記部分に並んで最後に片カナ書きのところがあるのは、それが讀添へ表記であることを示してゐる。

* 卷は、算用數字○で囲んで示し（①～⑩）、番號は漢數字で（一～四〇）で示した。なほ、一本云、二云などの異傳の部分の用例には漢數字の下に＊印を付した。また、歌番號の右下に小さく算用數字を付したのは、「萬葉集注釋本文篇」における長歌の行數である。長歌の用例の検索は、番號だけではその所在をつきとめるのが困難であったのを、少しでも助けようための試みである。これは「萬葉集注釋本文篇」以外のテキストを利用する場合でも、おほよその見當をつけるのに役立つはずであり、また、その小數字のついてゐるのは、長歌の例であることを知ることができて、所期の目的以外の役目を果たすことになつたかと思ふ。

* 「萬葉集注釋」の訓が兩案併用になつてゐるものについては、二つの訓をそれ／＼「（……と重出）」として二ないし三箇所に出してある。

* 漢字表記の部分の字體はすべて「萬葉集注釋本文篇」の字體によつた。そ

のため異體字などの處理でかへつて複雑になつたところもあらうかと思ふ。平がな表記の項目の他に、片カナ表記の項目がある。一つは、用言の活用を示すためのもので、例へば、

ア・フ（組・合） 一ハ・一ヒ・一フ・一ヘ

とあるのは、ア・フの語が「あは」「あひ」「あふ」「あへ」と活用形別に四箇所に載せられてゐることを示してゐる。従つて集中の「ア・フ」の全用例は、その四箇所を検索することによって求められることになる。ただし、集中の活用例が一種しか無いものについては省略したものが多い。

片カナ表記の項目のもう一つは複合語の表示である。例へば、

ア（網） ツモリーピキ

は「ア（網）」の複合語として「つもりあびき」の項目が別に立てられてゐることを示してゐる。ただし、「あだ蛇匂」の複合語としての「あだひと」については「一ヒト」のやうな項目を立てなかつた。これは、「ヒト（人）」の項目の「アダ」によって、「あだひと」を検索することの困難に比べれば、「あだ」に續いて出て来る「あだひと」の検索が容易なことによるものである。その他に少の印を付して熟合語などの参照項目を示したところがあるが、嚴密な基準があるわけではない。

* 集中の歌語の清濁については、假名書きによつて清濁の表示されてゐるのはそれによつた。用例が訓字だけ、「萬葉集注釋」においても統一さはれてゐないものについては適宜編者の裁量によつたが、なほ不統一の箇所が残つてゐるかと思ふ。

* 枕詞の表示にはいろいろ意を用ひたが、結局、「萬葉集注釋」において明示されてゐないものについては、適宜從來の説に従ふところが多かつたが、つひに最終的な整理のつかないところもあつて、これまた不統一のそしりを受けるところ多からうと思ふ。

* 最後に「萬葉集注釋」で訓の付けられなかつた部分を「無訓」として番號順に列記した。

* この他に當初の計画では、「萬葉集注釋」の語釋で取り上げられた用例の番號についてはゴチック體で表示しようといふ案や、そのほかにもいろいろ考へたことがあつたが、いづれも實現できる企劃ではなかつた。

あ	あかし（赤） 安可之 (5)(八九一)	あかし（赤） 安可思(5)(六八一)	あかし（赤） 阿可志(5)(六七)	あかし（赤） 阿可思(4)(四八三)
あ	あか（赤） 安加吉 (20)(五八九)	あか（赤） 安可之 (5)(八九一)	あか（赤） 明大門 (3)(五五)	あか（赤） 明之 (2)(二〇一) (二〇一)
あ	あがき（足搔） 安我伎 (14)(五三〇)	あがき（足搔） 安我枳 (17)(五三〇)	あかしおほと 明大門 (3)(五五)	明 (6)(〇〇〇) (9)(一七六)
あ	あかしだ（明） 安我枳 (17)(五三〇)	あかしだ（明） 安我枳 (17)(五三〇)	あかしがた 明方 (6)(九一)	(11)(五五)
あ	あかきぬ 赤帛 (12)(五六三)	あかきぬ 赤帛 (12)(五六三)	あかしのうら 明石浦 (3)(五八)	あかしのうら 明石浦 (3)(五八)
あ	あがく（足搔） 足何久 (7)(一四一)	あがく（足搔） 足何久 (7)(一四一)	あかしおほと 明大門 (3)(五五)	あかしおほと 明大門 (3)(五五)
あ	あかこま（赤駒） 安我己許呂 (15)(三七七)	あかこま（赤駒） 安我己許呂 (15)(三七七)	あかしがた 明方 (6)(九一)	あかしがた 明方 (6)(九一)
あ	あかこま（赤駒） 安可胡琳 (14)(五五)	あかこま（赤駒） 安可胡琳 (14)(五五)	あかしのうら 明石浦 (3)(五八)	あかしのうら 明石浦 (3)(五八)
あ	あかしのみと 明石之湖 (7)(一三九)	あかしのみと 明石之湖 (7)(一三九)	安可志能宇良 (15)(三七七)	安可志能宇良 (15)(三七七)
あ	あーあかし	あーあかし	あーあかし	あーあかし

あきつかみ 明津神 (6) 10月10
 あきづき 安伎豆吉 (5) 10月10
 あきづけ 秋豆氣 (8) 10月10
 あきづけ 秋付 (8) 10月10
 あきづけ 秋就 (10) 10月10
 あきづしま 团
 あき豆之萬 (20) 10月10
 あきかぜの 鳴 冷風之 (11) 10月10
 あきかたまけ
 あきかはり 商變 (16) 10月10
 あきくさ 秋草 (20) 10月10
 あきくその 鳴 秋草乃 (8) 10月10
 あきさ 動物 秋沙 (7) 10月10
 あきさりごろも
 秋去衣 (10) 10月10
 あきじこり 商目許里 (7) 10月10
 あきた 秋田 (8) 10月10
 あきつけ 秋都葉 (10) 10月10
 あきづは 秋津羽 (3) 10月10
 あきづひれ 蟻領巾 (3) 10月10
 あきづべ 秋津邊 (9) 10月10
 あきたらに 鮑足尔 (10) 10月10
 あきづ 地名 秋津 (7) 10月10
 鮑津 (6) 10月10
 あきの 安伎野 (20) 10月10
 あきなのやま
 安伎奈乃夜麻 (14) 10月10
 白芽子 (10) 10月10
 冷芽子 (10) 10月10
 あきかーあくう

蜻 (12) 10月10
 あきつかみ 明津神 (6) 10月10
 あきづき 安伎豆吉 (5) 10月10
 あきづけ 秋付 (8) 10月10
 あきづけ 秋豆氣 (8) 10月10
 あきづけ 秋都氣 (9) 10月10
 あきづけ 秋附 (8) 10月10
 あきづけ 秋就 (10) 10月10
 あきづしま 团
 あき吉豆之萬 (20) 10月10
 蜻鳴 (1) 三² 10月10 (19) 10月10
 あきかたまけ
 あきかはり 商變 (16) 10月10
 あきくさ 秋草 (20) 10月10
 あきくその 鳴 秋草乃 (8) 10月10
 あきさ 動物 秋沙 (7) 10月10
 あきさりごろも
 秋去衣 (10) 10月10
 あきじこり 商目許里 (7) 10月10
 あきた 秋田 (8) 10月10
 あきつけ 秋都葉 (10) 10月10
 あきづは 秋津羽 (3) 10月10
 あきづひれ 蟻領巾 (3) 10月10
 あきづべ 秋津邊 (9) 10月10
 あきたらに 鮑足尔 (10) 10月10
 あきづ 地名 秋津 (7) 10月10
 鮑津 (6) 10月10
 あきの 安伎野 (20) 10月10
 あきなのやま
 安伎奈乃夜麻 (14) 10月10
 白芽子 (10) 10月10
 冷芽子 (10) 10月10

秋野 (8) 10月10 (10) 10月10 (20) 10月10
 あきはぎのはな
 秋芽子之花 (10) 10月10
 あきのか 順物
 秋香 (10) 10月10 (アキ・カと重出)
 あきのの 鳴名 阿騎乃野 (1) 10月10
 (夫)と重出
 あきのはの 鳴
 あきはぎ
 秋葉之 (19) 10月10
 あきはぎ (秋山)
 安伎波疑 (15) 10月10 (夫) 10月10
 (20) 10月10 (10) 10月10 (夫) 10月10
 あきはぎ (秋山)
 秋芽子 (2) 10月10 (10) 10月10 (7) 10月10
 (夫) 10月10 (10) 10月10 (夫) 10月10
 秋津嶋 (13) 10月10
 あきづの 鳴名 蜻野 (7) 10月10
 秋津野 (4) 10月10 (7) 10月10 (夫) 10月10
 駿野 (10) 10月10 (12) 10月10
 あきづのかは 秋津乃川 (6) 10月10
 あきづののべ
 あきづのみや
 蜻蛉乃宮 (6) 10月10
 あきづは 秋都葉 (10) 10月10
 あきづは 秋津羽 (3) 10月10
 あきづひれ 蟻領巾 (3) 10月10
 あきづべ 秋津邊 (9) 10月10
 あきらめ
 安伎良米 (20) 10月10 (夫) 10月10
 安伎良日 (19) 10月10
 安吉良日 (19) 10月10
 明良米 (19) 10月10
 明米 (3) 10月10 (19) 10月10
 あく(鮑) 安久 (15) 10月10
 鮑 (11) 10月10
 あく 明 (11) 10月10
 あくうら 鳴名
 鮑浦 (7) 10月10 (アキノウラと重出)

あくた (芥) 鮑田 ⑦二十六
あくのうら 鮑浦 ⑦二十六
あくまでに 鮑浦 ⑦二十六アタウラと重出
あくらのはま 鮑等演 ⑪三七音
あくる (明) 安久流 ⑯三七九
明流 ④四五六²
開 ⑤九〇四²
あけ 赤 ③三七〇 ⑬三七〇¹
アケ (明) アリ一
あけ (明) 安家 ⑭三五六
明 ②三六〇² 一五九¹ 一五九³
武へ、五八³ ⑨一六一² ⑩ハセ、
[おせー、] 11010、11011、11011、
11011、11011、*110KO、11040 ⑪
1105九、二五九、11000 ⑫二五九、
1106六、三六一 ⑬三七〇² 三七一
旭 ⑪三七〇²
昶 ⑫三七〇² 三七一²
開 ②九〇三² ③三六四² ④五八²
九三² ⑥五五一 一五九 一五九² 一五九³
KKO ⑪KCO ⑫二六五、二六六
あごのうみ 阿胡乃海 ⑦一五七
あごねのはら 阿后尼之原 ⑬三五六²
あさかぜ 朝風 ①五 ⑥10KH²

あごのうら 安胡乃良 ⑯三七〇
あごのやま 納見之山 ④六二一
あさ (朝) 安佐 ⑯三七〇²
朝 ①五 ⑤五 ②一五〇、
二二〇、³二二〇、⁴二二〇、⁵二二〇、⁶二二〇、⁷二二〇、⁸二二〇、⁹二二〇、¹⁰二二〇、¹¹二二〇、¹²二二〇
あげ 图 上 ⑫二五六²
アゲ (上) コト一 ○ツミー
○トリーー
あげ 動 上 ⑦二三三 ⑧二六五
舉 ⑩二九 ⑯二九 ⑭二九 ⑮二九
學藏 ⑯二九
あけくれ 明晚 ④五〇九²
明闇 ⑩三二九
あけたた 明立 ⑨二七一²
明 ②二六二² 一五九¹ 一五九³
武へ、五八³ ⑨一六一² ⑩ハセ、
[おせー、] 11010、11011、11011、
11011、11011、*110KO、11040 ⑪
1105九、二五九、11000 ⑫二五九、
1106六、三六一 ⑬三七〇² 三七一
旭 ⑪三七〇²
昶 ⑫三七〇² 三七一²
開 ②九〇三² ③三六四² ④五八²
九三² ⑥五五一 一五九 一五九² 一五九³
KKO ⑪KCO ⑫二六五、二六六
あごねのはら 阿胡乃海 ⑦一五七
あさかぜ 朝風 ①五 ⑥10KH²

あさかのうら 浅鹿乃浦 ②二二一
あさかは 朝川 ②二二一
朝河 ③四〇〇²
あさかほ 植物
安佐我保 ⑯三五〇
朝貞 ⑩三五五
朝果 ⑩三〇八
あさがほのはな 朝貞之花 ⑧二五九
朝容貞之花 ⑩三五九
あさかみの 囲 朝髪之 ④七四
朝積香山 ⑯三六〇
あさからす 朝鳥 ⑫三〇九
あさかり 安佐我里 ⑯三五八
朝猿 ①三² ③三六² ⑤九二²
E01 ⑦ ⑨三五九
あさき 朝宿 ⑩二九〇
あさかがた 朝香方 ⑪三六九
あさかげ 朝影 ⑪三五九 二二六、
二二六² ⑫三五、三二九 ⑯二九²
あさかしは 围 朝柏 ⑪三五九
あさかすみ 朝霞 ②二八 ⑦二八、
⑩二八六、二九〇、二二九² ⑫二〇〇、
三八八 ⑯三六八
あさかすみ 围
あさき 朝霧 ⑤六八五 ⑥九二² ⑨一六六
⑩一六三、二二八 ⑪二五五 ⑯二二九
あさきり 安佐疑里 ⑩三五九
朝霧 ⑤六八五 ⑥九二² ⑨一六六
⑩一六三、二二八 ⑪二五五 ⑯二二九
あさきりいもり 安左宜理其間理 ⑮三六五
旦霧隱 ④五九²
朝霧隱 ⑩三二九

あさありいしゐる 朝霧隱	②三〇五	淺澤小野	⑦三キ	朝月夜	①九光、⑨一夫 ^一	阿佐奈藝	⑦三六八 ^二			
あさぎりの 地	⑫三〇五	あさしこのはら	⑪一七七	あさつま 鞍	朝妻	⑩一八一八	朝奈伎	⑬三〇一 ^一		
安佐疑理乃	⑯三〇六 ^一	浅小竹原	⑪一七七	あさつまやま 且妻山	⑩一八一八	朝奈祇	⑭三〇一 ^一			
朝霧乃	⑯三〇五 ^一	あさしほみち	⑪一七七	あさつみ 安佐都由	⑮一六九 ^一	朝奈藝	⑦三六一 ^一			
朝霧之	④五九九	安佐之保美知	⑯三〇五 ^一	あさつみ 安佐都由	⑮一六九 ^一	朝名藝	⑥九五 ^一			
旦霧	⑩一九四 ^一 、一九四五	朝霧之	②一九九 [*]	朝霧之	②一九九 [*]	朝名寸	④五九 ^一			
朝霧	②一九六 ^一 、③四八 ^一	朝霧乃	⑫三〇五 ^一	朝霧乃	⑫三〇五 ^一	朝名寸	⑥九三 ^一 、九三四			
あさくも	日雲	③三三五 ^一	朝霜	⑪三〇五 ^一	朝霜	⑪三〇五 ^一	朝霜乃	⑨一〇四 ^一		
あさくも、旦霧	②一八一	あさだら	③三六八 ^一	朝霧之	①三六八 ^一 、③三六九 ^一	あさだら	③三六九 ^一			
あさけ	旦霧	安佐太知	⑯三〇六 ^一 、②三〇七	あさてこぶすま	朝床	⑨一九〇	あさなな	安佐奈佐奈		
安佐氣	⑯三五九 ^一 、⑯三九七 ^一 、⑩四〇六 ^一	朝立	⑨一六五 ^一	あさてこぶすま	朝床	⑨一九〇	阿佐奈佐奈	⑩三〇三		
朝明	⑦一五七 ^一 、⑯三九一 ^一 、二六五 ^一	あさわ	淺茅	⑥九四〇	あさてこぶすま	朝名旦名	⑪一六〇 ^一	朝名旦名	⑪一六〇 ^一	
二六一	⑩三一四 ^一 、二一八 ^一	あさわ	淺茅	⑥九四〇	あさてこぶすま	朝々	⑤九〇九 ^一 、⑪一六八 ^一	朝々	⑤九〇九 ^一 、⑪一六八 ^一	
旦明	⑩一六九 ^一	旦開	⑧二五三 ^一 、二五五 ^一	あさわ	淺茅之花	朝手作	⑯三六九 ^一	朝手作	⑯三六九 ^一	
二六五	⑩一六九 ^一 、⑩一六九 ^一	あさわ	淺茅之原	⑧一五四 ^一	あさと	朝手作	⑯三六九 ^一	朝手作	⑯三六九 ^一	
あさわ	朝己藝	あさわ	朝己藝	⑧一五四 ^一	あさと	朝戶	⑧一五九 ^一	朝戶	⑧一五九 ^一	
あさわ	朝東風	あさわ	朝東風	⑪三七七	あさと	朝戶	⑪三七七	朝戶	⑪三七七	
あさわのかぜ	⑩三三五 ^一	あさわはら	淺茅原	⑦一七七	あさと	朝戶	⑪三七七	朝戶	⑪三七七	
朝東風	⑩三三五 ^一	あさわはら	淺茅原	⑦一七七	あさと	朝扉	⑧一五九 ^一	朝扉	⑧一五九 ^一	
あさこころも	麻衣	あさわはら	枕 浅茅原	③三三三	あさと	朝床	⑨一九〇	朝床	⑨一九〇	
アサゴロセ（麻衣）シロー	アサゴロセ（麻衣）シロー	あさぢやま	安佐治山	⑯三六七	あさと	朝戸出	⑩一九五 ^一	朝戸出	⑩一九五 ^一	
あざさ	阿耶左	あさづきの 地	⑫三〇五 ^一	あさと	朝鳥之	③五一 ^一 、四六 ^一 、⑨一七五 ^一	朝鳥之	③五一 ^一 、四六 ^一 、⑨一七五 ^一		
あざさはざの	あざさはざの	あさぢやま	安佐治山	⑯三六七	あさと	朝鳥	②一六九 ^一	朝鳥	②一六九 ^一	
あさき—あさの	あさき—あさの	あさづきの 地	⑫三〇五 ^一	あさな	安佐菜	⑭三〇五 ^一	あさな	安佐菜	⑥九五 ^一	
		あさなぎ	安左奈藝	⑮三六一 ^一	あさねがみ	朝菜	⑥九五 ^一	あさねがみ	朝菜	⑥九五 ^一
		安佐奈藝	⑯三九九 ^一 、四〇三 ^一	あさねがみ	朝魚夕菜尔	⑪三五六	朝魚夕菜尔	⑪三五六	朝魚夕菜尔	⑪三五六
		安佐称我美	⑯三一〇 ^一	あさねがみ	朝夕食尔	③三四七	朝夕食尔	③三四七	朝夕食尔	③三四七
		朝宿髮	⑪一五六 ^一	あさには	朝尔日尔	④六六 ^一	朝尔日尔	④六六 ^一	朝尔日尔	④六六 ^一
		浅野	③三六八 ^一	あさには	安佐尔波	⑯三五七 ^一	安佐尔波	⑯三五七 ^一	安佐尔波	⑯三五七 ^一

- あさはの 深葉野 ②二六七
あさはののら
深葉乃野良 ①一七三
あさはふる
朝羽振 ②二三、⑥一〇九
あさひ 安佐日 ⑭一〇九
阿佐比 ⑦一〇〇
朝日 ②一七、一五 ⑫二〇三 ⑬
朝鳥 ⑩一八四
旦日 ②一九
あさひかげ 朝日影 ④一五五
安佐妣良伎 ⑯三五九
あさひらき
あさらかに 深尔 ⑫二五六、元七〇
あさり (求食) 安左里 ⑥一五五
安佐里 ⑮三五九、三六三 ⑰三五九
朝開 ⑨二六〇
あさふすま 麻被 ⑤六七
あさまし (浅)
安佐麻之 ⑯三三九
あさまもり (朝守)
安佐麻毛利 ⑧一〇九
あさみどり 深綠 ⑩一八七
あさみや
朝宮 ②一六四 ⑬二〇〇
あざむか (詐)
阿射無加 ⑤九六
- あさむかえ 所詐 ④七三
あさもよし 阪 麻毛吉 ⑦一一〇
麻裳吉 ④七三
朝裳吉 ⑨二六〇 ⑬二〇一
朝毛吉 ①五 ②一九
阿佐日 ②一七七、一五 ⑫二〇三 ⑬
朝沙余比 ⑮九一〇
朝夕 ①五、③一五七、四五六、四六
朝暮 ⑨二六九、⑪二一〇
あさらかに 深等 ⑫三五九
あさり (求食) 安左里 ⑥一五五
安佐里 ⑮三五九、三六三 ⑰三五九
阿佐里 ⑤八三
朝入 ⑦二六七、二六六、二一八 ⑨
入潮 ⑦二三四
儀迴 ⑦二六四 (イソミと重出)
鳴迴 ⑥九四 (シマミと重出)
葦垣乃 ⑥一〇八
葦垣之 ⑨二〇四
葦垣乃 ⑬三五七
葦垣越尔 ⑪三五六
蘆垣山 ③三九
あしかきの 畑
安之可伎能 ⑯一五五、三五七
あしかり (惡)
安之可里 ⑯三七八
あしかり 蘆刈 ⑩一五九
あしかり 蘆刈 ⑩一五九
あしがちる 畑
安之我知流 ⑧一五三、三五七
あさる 安佐留 ⑧一五八
求食 ④五五
- あさるで 朝井代 ⑯二八三
あさをら 安左乎良 ⑭一〇八
あし (足) 安思 ⑭三九
足 ⑤九〇 ⑪一九一、一五六 ⑫
アシ (葦) ミナト一
安志 ⑭三五九
葦 ⑦二六八
ア・シ (惡) 安之 ⑯三五九
あしかき (葦垣)
阿之可伎 ⑩一五七
葦垣 ⑬三五九
蘆垣 ⑪三七一
あしかきこじこ
葦垣越尔 ⑪三五六
蘆垣山 ③三七八
あしがらやま
安思我良夜瓣 ⑭三五三
足柄山 ③三九
あしがらをぶね
安之我良乎夫祢 ⑭三三九
あしかり (惡)
安之可里 ⑯三七八
あしかり 蘆刈 ⑩一五九
あしがり 蘆刈 ⑩一五九
安思我里 ⑭三七〇
阿之我利 ⑭三六六、一五六
阿之我里 ⑭三五三
阿之賀利 ⑭三五三

あしかかる (悪)	旦 ④五三一 ⑧二六三九 ⑫二〇八、	足水木乃 ③五〇一、 ⑦二四五
安志可流	⑯三五九	足引乃 ④五〇、 ⑩一、 ⑧五九五、
あしき (惡)	⑮三七一	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安之伎	⑮三七一	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしきた	葦鶴 葦北 ③二五〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしきの	葦城野 ⑥二五〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしきのかは	葦木乃河 ⑧二五〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしきやま	惡木山 ⑫二五〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あじくまやま	阿自久麻夜末 ⑭三五七	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしけ (惡)	阿志氣 ⑩四三六	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしけく (惡)	安志家口 ⑤五〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしげのうま	大分青馬 ⑬三三七、 三三八	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしずり	足受利 ⑨一七〇 ¹³	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
足垂 ⑨一六〇、	葦屋 ⑨一八〇一、 一八〇八、 一八〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしずりし	あしはら 葦原 ②二六〇。 ⑨一八〇 ²	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
躍地 ⑨一八〇 ¹⁴ 〔ツチヲフミと重出〕	馬醉木 ②二六〇 ⑧一四二、 ⑬	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あした	馬醉木 ②二六〇 ⑧一四二、 ⑬	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安之多	安之比奇乃 ⑯三一〇、 ⑪一六〇、	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安志多	朝 ①三一、 ⑩一六〇、 ⑨一六〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
朝	四六二、 ⑩一六〇、 ⑨一六〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安之比奇能	安之比奇能 ⑭三五九、 ⑮三六〇、	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安之比奇能	足檜木乃 ③五〇七、 ⑩一九〇、 一九〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
足檜木乃	足日本笑 ⑩二二八	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
足日本笑	足日本寬 ⑧一〇〇、	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
足比奇乃	足比奇乃 ⑧一〇〇、	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
足比奇乃	あしひきの 困	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしひきの 困	あしひののはな	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしひののはな	安之婢乃波奈 ⑩一五二、 一五二	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安之婢乃波奈	馬醉花 ⑩一九〇、 一九〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
馬醉花	あしひく 足痛 ②二六	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしひく 足痛 ②二六	あしひなす 困	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしひなす 困	安志妣成 ⑦二一六	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安志妣成	あしひののはな	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしひののはな	安之婢乃波奈 ⑩一五二、 一五二	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
安之婢乃波奈	馬醉花 ⑩一九〇、 一九〇	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
馬醉花	あしひ (葦火) 安之布 ⑩一五九	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしひ (葦火) 安之布 ⑩一五九	あしひ (葦火) 安之布 ⑩一五九	足引之 ④六九、 ⑩三五九、
あしかーあしふ	あしかーあしふ	足引之 ④六九、 ⑩三五九、

- あしへ 安之辨 ⑮三五二
安之敏 ⑯三五三、三五四
安之辨 ⑰三五三、三五四
草邊 ①六四 ③三五 ⑤六九、一〇六四
⑪二三五、二三五 ⑫二〇九〇 ⑬二三五
蘆邊 ④六七
葭部 ⑥〇九一
あしはやま
安之保夜麻 ⑭三五二
あじろ 足白 ⑦二三四
あじろき 阿白木 ③三五四
あじろびと 阿白田人 ⑦一三
あしきをぶね
葦別小舟 ⑪三五五
葦別小船 ⑫三五六*
- あす (明日) 安須 ⑯三五〇、
⑮三五七 ⑯三五〇、⑯三五八
⑮三五六 ⑯三五八
阿須 ⑤六七 ⑭三五二
明日香川 ②一九六、
一三六、二三六、二三〇 ⑩一六六 ⑪一
⑫一九七 ⑬三三〇 ⑭一九三 ⑮三六七
飛鳥川 ⑪三五二 ⑫三六九
あすかがは 須 明日香川 ②一六
あすかのかは 須
明日香乃河 ②一九六、一六六、
一六六 ④三五二、
一〇八 ⑦一〇九、一〇八 ⑧
あすかのかは
明日香之河 ⑬三六六
明日香川 ⑦二三九
明日香河 ③三五
あすかのさと
明日香能里 ①六
あすかをとこ 飛鳥壯 ⑯三五九
あすのひ 明日 ④七九
⑪二九〇 ⑫二八八、
一〇九、二九〇 ⑬二九〇 ⑭二九〇
あすのよ 明夜 ⑪三五六
あすはのかみ 神名
阿須波乃可美 ⑯三五〇
あすか 地名 明日香 ②二三一
あすかがは 明日香風 ①五
阿須可河伯 ⑭三五四
安須可河伯 ⑯三五五
明日香川 ②一九六、
一三六、二三六、二三〇 ⑩一六六 ⑪一
⑫一九七 ⑬三三〇 ⑭一九三 ⑮三六七
飛鳥川 ⑪三五二 ⑫三六九
あそ (朝臣)
阿曾 ⑯三五二、三六四
あそに 圖 安蘇 ⑯三五〇
あそのかはら
安素乃河伯良 ⑭三四五
あそば (遊) 安蘇婆 ⑯三五九
安蘇婆 ⑯三〇七、⑯三一〇
遊 ⑥九六、九七一
あそばし 所遊 ⑯三三四、三三五
あそばふ 遊 ⑯四八九
アソビ (遊) ハギノー
あそび 図 阿素毗 ⑤三五
遊 ③三五七
あそび 動 安蘇比 ⑯三一六
阿蘇比 ⑤六〇四、
阿素毗 ⑤六三
阿蘇毗 ⑤六四一
あだたらまゆみ
安太良木由美 ⑯三三七
吾田多良眞弓 ⑦三九
あだひ 價 ③三五五

あだひと 安太人 ⑪云先
 アタフル (與) トリー
 あたゆまひ (急病)
 阿多由麻比 ⑫四二
 あたら 安多良 ③元一 ⑩三四八
 懈 ⑨充三
 アタラ・ン (惜) ⑬一
 あたらし 安多良思 ⑩三三〇
 あたらしき
 安多良之伎 ⑧四五五
 安多良思吉 ⑫三七一
 惜 ⑯三一
 あたり (邊) 安多里 ⑭三四三
 三五三 ⑮三〇八、三五五 ⑯三〇七
 安多理 ⑯三五四
 當 ①六、六、六、六 ②六一、一三六、
 一三六、一毛 ③五五、三五五 ④五九、
 ⑦一〇六、一三一、一三八 ⑧一三八
 ⑨一七〇 ⑩一六七、一〇六、三三四
 一一〇、一〇六、一六七、二三七、
 八六 ⑫一五四、一〇〇、一〇七、
 三〇五七、三五五
 あぢ 阿遲 ⑭三五四
 あぢかま 安治可麻 ⑭三五三
 味鑑 ⑪三七七
 あぢかま 安治可麻
 あぢかまのかた
 阿遲可麻能可多 ⑭三五一
 あだひ あども

あちかをし 団
 阿遲可遠志 ⑤八九四
 あぢさはふ 团
 一八四 ⑪三五五 ⑫五三
 あぢさる 安治佐爲 ⑩四五八
 味狹藍 ④七三
 あぢふのはら 味經乃原 ⑥九六三
 あぢふのみや 味原宮 ⑥一〇六三
 あぢまの 安治麻野 ⑮三〇八
 あぢむら 安治半良 ⑯三九一
 安治村 ⑦二六九
 阿遲村 ③三九二
 味村 ③三九二 ④八六
 あぢむらの 团
 安治半良能 ⑩三五〇
 味村乃 ④八五
 あづきなく 小豆奈九 ⑪三五三
 小豆無 ⑫六九
 小豆鳴 ⑪三五〇
 あづけく 热 ⑨一七五
 アヅサ (梓) ネハリ
 あづさ 安都佐 ⑭三五七
 梓 ①三二三
 あづさゆみ
 安豆左由美 ⑭三五八
 安藤母比 ⑩三五三
 あつみ (淳) 安都美 ⑮三九
 安騰母比 ②一九七
 あつみ 热 ⑫三五
 あつめ 集 ⑯三九
 足速之水門 ⑨七六
 安豆麻平能故 ⑩三五三
 あつまをみな 東女 ④五
 安騰母比 ⑩三五三
 あつみ (淳) 安都美 ⑮三九
 安騰母比 ②一九七
 阿登毛比 ⑦一九六
 阿登毛比 ⑯三九三
 足利思 ⑨七八

あづまをのこ
 あづまのくに
 吾妻乃國 ②一九八 ⑨一八〇
 東國 ③三一 ⑨一八〇 ⑩一
 あづまのさか 東方坂 ⑫三一九
 あづまをと 東人 ②一〇〇
 あづまを等故 ⑩三三〇
 あづまをのこ
 安豆麻平能故 ⑩三五三
 あつまをみな 東女 ④五
 安騰母比 ⑩三五三
 あつみ (淳) 安都美 ⑮三九
 安騰母比 ②一九七
 阿登毛比 ⑦一九六
 阿登毛比 ⑯三九三
 足利思 ⑨七八

あど (如何)
 安杼 ⑭三七九、三五〇、三五六
 三五九、三七一 ⑮三五九
 阿頭麻 ⑩一九七
 安都麻道 ⑭三四三
 あづま 安豆麻治 ⑭三四三
 阿頭麻 ⑩一九七
 阿杼 ⑭三五七
 阿跡 ⑩一四〇
 安騰 ⑭三五四
 阿渡川波 ⑨一九〇
 あどかはやなぎ
 吾跡川楊 ⑦二九三
 余跡川楊 ⑦二九三
 あとどころ 跡所 ⑦二六七
 あとのみなど 足利湖 ⑨一七四
 足速之水門 ⑨七六
 あともひ (率)